

令和5年度 イチオシ!の ICT 活用方法

教育委員会

八千代市教育委員会

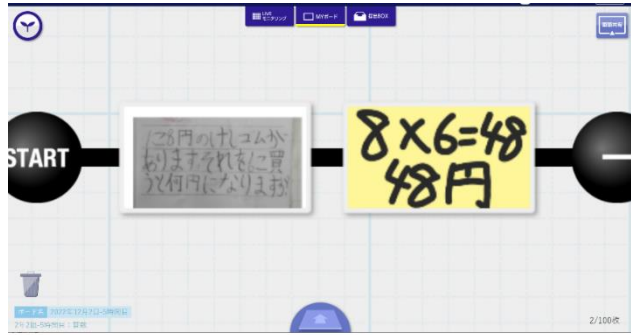
1. 小学校の学習における活用方法（学校名：八千代台西小学校）

【算数科の問題づくりの授業での活用】

- ・問題を作成し、作った問題は授業支援ソフトを利用して共有する。
- ・得意な児童はまずノートに問題をつくってからタブレット端末で提出する。
- ・苦手な児童は絵にして提出する。
- ・提出後は他の児童が作った問題をどんどん解く。

メリット

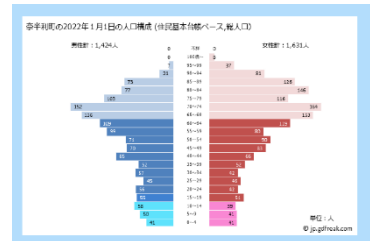
- ・習熟の度合いに差がある児童に対し、提出した後の活動があることで、個別に対応することができる。
- ・他の児童がつくった問題をいつでも自分のタイミングで参照することができる。



2. 中学校の学習における活用方法（学校名：高津中学校）

【社会科の日本の諸地域について調べる授業での活用】

- ・町おこしを考える課題について、生徒が調べ、対策を考えるという内容。
- ・調べたことを、授業支援ソフトを利用してリアルタイムで共有する。
- ・互いの調べたことを共有し、グループごとにまとめ、発表用スライドを作成する。
- ・発表用スライド作成の際も、授業支援ソフトを活用し、資料を送り合うことで協働してスライドを作成した。



メリット

- ・常時共有をすることで、作業の効率化及び、他の生徒の進捗をいつでも確認することができる。
- ・発表用スライド作成時、協働的な作業をすることができる。

